

令和6年度

予算概要

姫路市

目 次

1	姫路市の予算	1
2	予算の概要	
(1)	総括	3
(2)	一般会計	5
(3)	特別会計	11
(4)	企業会計	11
3	繰出金の状況	12
4	基金の状況	13
5	市債の状況	14
6	自主財源と依存財源	15
7	使用料等の改定	16
参 考 資 料		
	各種グラフ	23
	市税の状況・都市計画税の使途	28
	地方消費税交付金(増収分)充当経費	29
	令和6年度国家予算・地方財政計画	30
	令和6年2月補正一覧	32

1 姫路市の予算

令和6年度予算の規模

- ・一般会計は 2,361 億円で、前年度比 123 億円、5.5%の増。予算額は過去最大の規模。
- ・令和 5 年度 2 月補正予算 42 億 9,600 万円^{※1} 及び公共工事平準化のため設定する債務負担行為 15 億 5,300 万円と合わせると、2,419 億 4,900 万円。
- ・特別会計(7 会計)は 1,134 億 7,400 万円で、介護保険の給付費の増等により前年度比 36 億 1,000 万円、3.3%の増。
- ・企業会計(2 会計)は 590 億 3,000 万円で、前年度比 17 億 5,600 万円、3.1%の増。
- ・全会計総額は 4,086 億 400 万円で、前年度比 176 億 6,600 万円、4.5%の増。予算額は過去最大の規模。

※1 国の補正予算に対応した 2 月補正予算の経費(学校、公園、社会体育施設)

【令和6年度当初予算総額及び前年度比】

(単位:百万円、%)

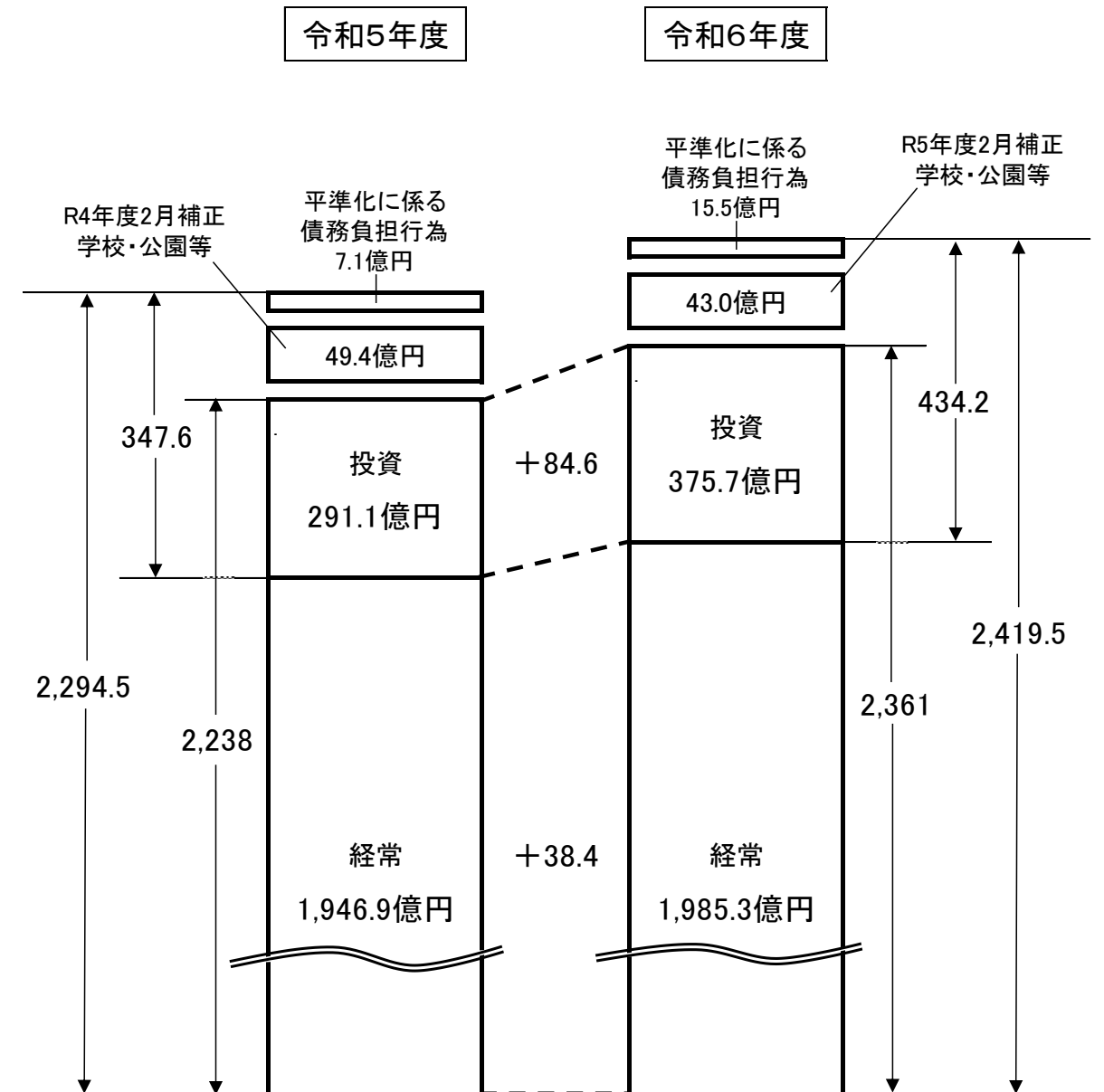
	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率	構成比	
					6 年度	5 年度
一般会計①	236,100	223,800	12,300	5.5	57.8	57.2
特別会計②	113,474	109,864	3,610	3.3	27.8	28.1
企業会計③	59,030	57,274	1,756	3.1	14.4	14.7
全会計 ①+②+③	408,604	390,938	17,666	4.5	100.0	100.0

【各会計予算額の推移】

(単位:百万円、%)

年度	一般会計			特別会計			企業会計			全会計		
	当初予算	増減額	伸率	当初予算	増減額	伸率	当初予算	増減額	伸率	当初予算	増減額	伸率
令和2年度	233,500	12,000	5.4	111,266	2,234	2.0	59,415	2,839	5.0	404,181	17,073	4.4
令和3年度	218,200	△ 15,300	△ 6.6	111,487	221	0.2	56,933	△ 2,482	△ 4.2	386,620	△ 17,561	△ 4.3
令和4年度	217,800	△ 400	△ 0.2	110,885	△ 602	△ 0.5	58,850	1,917	3.4	387,535	915	0.2
令和5年度	223,800	6,000	2.8	109,864	△ 1,021	△ 0.9	57,274	△ 1,576	△ 2.7	390,938	3,403	0.9
令和6年度	236,100	12,300	5.5	113,474	3,610	3.3	59,030	1,756	3.1	408,604	17,666	4.5

【一般会計予算規模の比較】



【参考】 当初予算に補正予算等も含めた予算額比較

(単位: 百万円)

	令和5年度		令和6年度		増減額	
	当初予算	補正予算等	当初予算	補正予算等	当初予算	補正予算等
一般会計 A	229,449	223,800	241,949	236,100	12,500	200
特別会計 B	109,864	109,864	113,474	113,474	3,610	0
企業会計 C	57,274	57,274	59,030	59,030	1,756	0
全会計 A+B+C	396,587	390,938	414,453	408,604	17,866	200

※ 補正予算等は、国補正に伴う2月補正予算及び公共工事平準化のため設定する債務負担行為の合計額

2 予算の概要

(1) 総括

【各会計予算総括表】

(単位:千円)

会計名	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率(%)	増減内訳 (億円)	
一般会計	236,100,000	223,800,000	12,300,000	5.5		
特別会計	卸売市場事業	2,530,962	1,682,043	848,919	50.5	管理運営 △3.1 (8.6 → 5.5) 施設整備 9.2 (4.2 → 13.4)
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	142,619	136,868	5,751	4.2	公債費 0.2 (0.6 → 0.8)
	国民健康保険事業	52,051,726	52,107,234	△55,508	△0.1	被保険者 102.0 → 95.0千人 保険給付 △3.7 (356.0 → 352.3) 基金積立 1.9 (4.5 → 6.4)
	事業勘定	(51,896,561)	(51,955,273)	(△ 58,712)	(△ 0.1)	総務費 1.2 (7.2 → 8.4)
	直営診療施設勘定	(155,165)	(151,961)	(3,204)	(2.1)	
	介護保険事業	48,402,711	46,296,548	2,106,163	4.5	第1号被保険者 144.3 → 144.5千人 保険給付 20.2 (422.8 → 443.0) 地域支援 0.2 (22.7 → 22.9)
	後期高齢者医療事業	9,551,952	8,840,992	710,960	8.0	被保険者 81.5 → 83.5千人 管理運営 0.2 (1.3 → 1.5) 保険料負担金 6.6 (82.4 → 89.0)
	奨学学術振興事業	38,624	39,142	△518	△1.3	給付者 66 → 71人
	財政健全化調整	755,753	761,397	△5,644	△0.7	市場繰出 △0.1 (2.2 → 2.1) 水道出資 0.1 (2.6 → 2.7)
	小計(7会計)	113,474,347	109,864,224	3,610,123	3.3	
企業会計	水道事業	20,249,062	18,922,637	1,326,425	7.0	管理運営 △1.5 (69.3 → 67.8) 減価償却 2.6 (33.2 → 35.8) 建設改良 12.4 (70.4 → 82.8) 公債費 △0.3 (14.7 → 14.4)
	都市開発整備事業		104,004	△104,004	皆減	土地売却原価 △0.4 (皆減) 都市開発事業 △0.1 (皆減)
	下水道事業	38,780,853	38,247,252	533,601	1.4	
	下水道	(36,765,995)	(36,299,820)	(466,175)	(1.3)	管理運営 2.3 (42.7 → 45.0) 減価償却 1.8 (97.5 → 99.3) 兵庫西流域汚泥 1.7 (18.6 → 20.3) 公債費 △2.0 (100.5 → 98.5)
	水洗便所	(6,651)	(6,780)	(△ 129)	(△ 1.9)	貸付事業 0.0 (0.1 → 0.1)
	コミュニティ・プラント	(1,095,777)	(1,040,516)	(55,261)	(5.3)	減価償却 △0.3 (5.6 → 5.3) 公債費 0.7 (1.6 → 2.3)
	集落排水	(912,430)	(900,136)	(12,294)	(1.4)	建設改良 0.3 (0.5 → 0.8) 公債費 △0.2 (3.9 → 3.7)
小計(3会計)	59,029,915	57,273,893	1,756,022	3.1		
全会計	408,604,262	390,938,117	17,666,145	4.5		

[予算のポイント]

① 一般会計

歳入

市税収入は、定額減税の実施に伴う個人市民税の減や企業収益の減等による法人市民税の減に加え、家屋の評価替えに伴う固定資産税の減等により、全体では減を見込んでいる。

地方特例交付金は、定額減税に伴う市税減収の補填により、増を見込んでいる。

地方交付税は、国の「こども・子育て支援加速化プラン」にかかる児童手当、児童扶養手当の拡充や会計年度任用職員への勤勉手当支給に伴う経費の増等を見据え、地方交付税と臨時財政対策債を合わせた国からの財政措置は増を見込んでいる。

歳出

事務事業の抜本的な見直しを前提に、物価上昇の影響にも対応しつつ、財政規律を遵守した健全で持続可能な財政を基礎とし、総合計画の目指す都市像「ともに生き ともに輝く にぎわい交流拠点都市 姫路」の実現に向け、市民の「命」「くらし」「一生」を守り支えることを基本に、「活力」ある姫路を創造するため、積極的に事業を展開する。

なかでも「少子化対策・子ども支援」、「デジタル化」、「グリーン化」、「魅力あるまちづくり」の4つの重点取組に対し、予算の集中化・重点化を図った。

② 特別会計

卸売市場事業については、新市場の活性化に向けた取組を推進するとともに、旧市場施設の解体撤去を着実に進める。

国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業では、制度改正に的確に対応するとともに、保険料の確保に努める。

③ 企業会計

水道事業は、水道ビジョンに基づく老朽管路や水道施設等の更新及び耐震化並びに水管橋の保全、また、浄水場更新事業を着実に進めるとともに、今後見込まれる大規模事業を踏まえ、経営健全性の確保に努める。

下水道事業においては、経営戦略に基づき、老朽施設等の長寿命化や集中豪雨対策として雨水貯留施設整備などの浸水対策事業、また、コミュニティ・プラントと農業集落排水処理施設の公共下水道への統合事業を計画的に進めるとともに、経営健全性の確保に努める。

(2) 一般会計

① 歳入

【一般会計歳入総括表】

(単位:千円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率(%)	増 減 内 訳 (億円)
市 税	98,500,000	99,600,000	△1,100,000	△ 1.1	個人市民 △6.3 (299.8 → 293.5) 法人市民 △4.3 (74.6 → 70.3) 固定資産 △1.0 (449.1 → 448.1) たばこ 0.7 (38.4 → 39.1) 軽自動車 0.6 (14.9 → 15.5) 都市計画 △0.6 (71.3 → 70.7)
地方譲与税	1,574,000	1,456,700	117,300	8.1	
自動車重量譲与税	1,022,000	924,000	98,000	10.6	
特別とん譲与税	93,000	133,000	△40,000	△ 30.1	
地方揮発油譲与税	341,000	303,000	38,000	12.5	
森林環境譲与税	118,000	96,700	21,300	22.0	
利子割交付金	40,000	34,000	6,000	17.6	
配当割交付金	697,000	805,000	△108,000	△ 13.4	
株式等譲渡所得割交付金	674,000	457,000	217,000	47.5	
法人事業税交付金	1,440,000	1,400,000	40,000	2.9	
地方消費税交付金	12,900,000	13,300,000	△400,000	△ 3.0	
ゴルフ場利用税交付金	49,000	52,000	△3,000	△ 5.8	
環境性能割交付金	350,000	154,000	196,000	127.3	
国有提供施設等所在市助成交付金	7,000	7,000	0	0.0	
地方特例交付金	2,993,000	775,000	2,218,000	286.2	
交付金 計	19,150,000	16,984,000	2,166,000	12.8	
地方交付税	13,600,000	10,800,000	2,800,000	25.9	
普通交付税	12,600,000	9,800,000	2,800,000	28.6	
特別交付税	1,000,000	1,000,000	0	0.0	
交通安全対策特別交付金	72,000	93,000	△21,000	△ 22.6	
分担金及び負担金	901,368	920,373	△19,005	△ 2.1	保 育 所 △0.2 (4.4 → 4.2) え い 地 0.9 (皆増) 公 園 0.2 (0.4 → 0.6) 住 宅 △0.3 (14.9 → 14.6)
使用料及び手数料	5,380,303	5,219,162	161,141	3.1	
国庫支出金	46,046,492	41,517,579	4,528,913	10.9	デ ジ タ ル 12.0 (5.7 → 17.7) 児手・児扶手 9.9 (64.2 → 74.1) 新型コロナウイルス △6.6 (9.9 → 3.3) 鉄 道 駅 4.8 (5.2 → 10.0) 公 園 11.4 (6.2 → 17.6) 学 校 ・ 園 5.2 (0.1 → 5.3) 臨時交付金 7.0 (4.3 → 11.3)
県支出金	14,840,166	15,418,931	△578,765	△ 3.8	児 手 1.6 (12.5 → 14.1) 後 期 高 齢 1.9 (11.1 → 13.0) 老 人 福 祉 △4.2 (8.4 → 4.2) 地 域 農 業 生 産 △6.6 (6.8 → 0.2)
財産収入	677,205	966,089	△288,884	△ 29.9	姫路駅周辺 △4.3 (4.9 → 0.6)
寄附金	594,173	424,085	170,088	40.1	ふるさと納税 1.5 (3.5 → 5.0)
繰入金	5,871,257	4,592,397	1,278,860	27.8	財政調整基金 6.0 (34.0 → 40.0) 21世紀都市創造 2.8 (2.3 → 5.1) 減 債 3.6 (皆増)
諸収入	7,122,836	7,356,784	△233,948	△ 3.2	機 構 貸 付 △3.0 (皆減) 城 縦 覧 料 3.4 (8.5 → 11.9) シ ス テ ム 負 担 金 △1.0 (2.5 → 1.5)
市 債	21,770,200	18,450,900	3,319,300	18.0	臨時財政対策 △16.0 (30.0 → 14.0) 借 換 △10.7 (29.4 → 18.7) 老 人 福 祉 △7.0 (7.3 → 0.3) 道 の 駅 3.7 (0.5 → 4.2) 鉄 道 駅 9.9 (2.9 → 12.8) 住 宅 整 備 2.5 (11.2 → 13.7) 公 園 13.8 (8.5 → 22.3) 学 校 ・ 園 31.1 (4.1 → 35.2)
合 計	236,100,000	223,800,000	12,300,000	5.5	

〔歳入のポイント〕

市 税… 985 億円(前年度比△11 億円、△1.1%)を計上

(主な内訳)

個人市民税…	定額減税の実施に伴う所得割の減により	△6.3 億円(△2.1%)
法人市民税…	企業収益の減少に伴う法人税割の減により	△4.3 億円(△5.8%)
固定資産税…	家屋の評価替えにより	△1.0 億円(△0.2%)
軽自動車税…	軽四乗用自家用車の増により	+0.6 億円(+4.2%)
都市計画税…	家屋の評価替えにより	△0.6 億円(△0.9%)

【市税伸び率の推移 当初予算比】

(単位:%)

年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
伸び率	△0.4	△4.1	5.1	2.7	△1.1

地方消費税… 清算基準の見直し等により △4.0 億円(△3.0%)
交 付 金

株式等譲渡… 株式等譲渡所得の増により +2.2 億円(+47.5%)
所得割交付金

地方特例… 個人住民税の定額減税に伴う減収補填 +22.2 億円(+286.2%)
交 付 金 により

地方交付税… 児童手当、児童扶養手当の拡充や会計年度 +28.0 億円(+25.9%)
任用職員の勤勉手当支給等の増により
臨時財政対策債と合わせた国からの財政
措置は +12 億円(+8.7%)

国庫支出金… デジタル関連補助金、手柄山中央公園再整 +45.3 億円(+10.9%)
備・学校長寿命化の増、新型コロナウイルス
感染症負担金・補助金の減等により

県支出金… 児童手当負担金の増、老人福祉施設整備補 △5.8 億円(△3.8%)
助金や農業設備整備補助金の減等により

繰 入 金… 財政調整基金取崩しの増や減債基金取崩し +12.8 億円(+27.8%)
の皆増等により

市 債… 臨時財政対策債の減、手柄山中央公園再整 +33.2 億円(+18.0%)
備や学校体育館の空調整備等により

② 歳出

【一般会計歳出(性質別)総括表】

(単位:千円)

区分	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率(%)	増減内訳(億円)		
経常的経費	① 人件費	38,367,382	37,892,485	474,897	1.3	会計年度任用職員 7.2 (45.4 → 52.6)	
	物件費	35,590,885	35,220,026	370,859	1.1	情報管理 16.7 (28.0 → 44.7) マイナンバー △3.1 (4.5 → 1.4) 新型コロナウイルス △11.1 (皆減) じん芥処理 2.6 (26.0 → 28.6) 観光 △1.3 (4.0 → 2.7)	
	維持補修費	1,418,639	1,372,093	46,546	3.4	公営住宅 0.8 (2.4 → 3.2)	
	② 扶助費	62,653,670	58,170,552	4,483,118	7.7	保育所 8.8 (131.6 → 140.4) 児手・児扶手 13.0 (103.8 → 116.8) 価格高騰給付金 9.8 (皆増)	
	補助費等	14,065,922	13,982,470	83,452	0.6	老人福祉 △3.4 (9.2 → 5.8) 医療対策 2.3 (1.5 → 3.8) 予防接種 3.3 (0.0 → 3.3)	
	貸付金	259,630	618,780	△359,150	△58.0	機構貸付 △3.0 (皆減) 中小企業融資 △0.6 (2.1 → 1.5)	
	積立金	280,245	170,137	110,108	64.7	えい地 1.0 (0.0 → 1.0)	
	繰出金	25,205,081	24,438,413	766,668	3.1	市場 1.2 (2.9 → 4.1) 国保 △1.0 (53.1 → 52.1) 介護 1.1 (71.4 → 72.5) 後期高齢 2.9 (19.2 → 22.1) 下水 3.9 (88.7 → 92.6)	
	③ 公債費	20,488,060	22,628,539	△2,140,479	△9.5	元金 △21.3 (216.4 → 195.1) 利子 △0.1 (9.9 → 9.8)	
	予備費	200,000	200,000	0	0.0		
	計	198,529,514	194,693,495	3,836,019	2.0	[構成比] 84.1%	
	うち①+②+③	121,509,112	118,691,576	2,817,536	2.4	(義務的経費比率) 51.5%	
	投資的経費	普通建設事業費	37,570,486	29,106,505	8,463,981	29.1	
		補助	16,203,536	11,174,445	5,029,091	45.0	地域農業生産 △6.3 (6.7 → 0.4) 道路・街路 △3.8 (21.7 → 17.9) 鉄道駅 17.6 (9.4 → 27.0) 公園 27.8 (13.9 → 41.7) 学校・園 15.5 (0.2 → 15.7) 社会体育施設 △4.7 (7.2 → 2.5)
		単独	21,366,950	17,932,060	3,434,890	19.2	保育所 4.1 (0.5 → 4.6) 老人福祉 △5.0 (皆減) 市川美化センター △2.6 (10.1 → 7.5) 道の駅 6.6 (1.1 → 7.7) ロープウェイ 3.2 (1.1 → 4.3) 鉄道駅 2.8 (2.8 → 5.6) 災害対策 4.7 (0.1 → 4.8) 消防 △4.9 (15.6 → 10.7) 学校・園 26.2 (11.5 → 37.7) 図書館 △3.4 (皆減)
計	37,570,486	29,106,505	8,463,981	29.1	[構成比] 15.9%		
合計	236,100,000	223,800,000	12,300,000	5.5			

〔歳出(性質別)のポイント〕

- ・歳出予算全体では123億円(+5.5%)増加した。経常的経費で38.4億円(+2.0%)の増、投資的経費で84.6億円(+29.1%)の増となった。
- ・経常的経費の割合は、84.1%(△2.9ポイント)となった。
うち義務的経費は、公債費が減少したものの、人件費、扶助費が増加したことにより、28.2億円の増となり、金額は過去最高の規模となった。

【経常的経費と投資的経費の割合の推移(当初予算比)】

(単位:%)

区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
経常	81.9	77.9	85.6	88.8	87.0	84.1
うち義務的経費	50.9	49.0	53.4	54.6	53.0	51.5
投資	18.1	22.1	14.4	11.2	13.0	15.9

【義務的経費】

(単位:百万円、%)

	R6年度	R5年度	増減額	伸率	構成比	
					R6年度	R5年度
義務的経費	121,509	118,692	2,817	2.4	51.5	53.0
人件費	38,367	37,892	475	1.3	16.3	16.9
扶助費	62,654	58,171	4,483	7.7	26.5	26.0
公債費	20,488	22,629	△2,141	△9.5	8.7	10.1

・経常的経費は、38.4億円(+2.0%)の増加

- 物件費…情報管理費、じん芥処理費の増、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の皆減等により +3.7億円(+1.1%)
- 扶助費…児童手当、児童扶養手当の拡充、価格高騰生活支援給付金の皆増、こども医療費完全無償化等により +44.8億円(+7.7%)
- 貸付金…まちづくり振興機構への貸付金の皆減等により △3.6億円(△58.0%)
- 繰出金…後期高齢者医療事業や下水道事業の事業費の増等により +7.6億円(+3.1%)
- 公債費…市債償還による元金償還金の減等により △21.4億円(△9.5%)

・投資的経費は、84.6億円(+29.1%)の増加

- 補助事業…公園(+27.8億円)、鉄道駅(+17.6億円)、学校・園(+15.5億円)の増、地域農業生産(△6.3億円)、社会体育施設(△4.7億円)、道路・街路(△3.8億円)の減等により、全体では+50.2億円(+45.0%)
- 単独事業…学校・園(+26.2億円)、道の駅(+6.6億円)、災害対策(+4.7億円)、保育所(+4.1億円)の増、老人福祉(△5.0億円)、図書館(△3.4億円)の皆減、消防(△4.9億円)の減等により、全体では+34.4億円(+19.2%)

【一般会計歳出(目的別)総括表】

(単位:千円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率(%)	増 減 内 訳 (億円)
議 会 費	1,014,716	1,018,952	△4,236	△ 0.4	運 営 事 務 △0.1 (0.8 → 0.7)
総 務 費	18,517,229	17,414,920	1,102,309	6.3	情 報 管 理 20.3 (25.6 → 45.9) 戸 籍 住 民 登 録 △3.4 (11.6 → 8.2) 一 般 管 理 △1.9 (38.0 → 36.1) 選 挙 △5.0 (5.7 → 0.7)
民 生 費	97,120,897	91,652,058	5,468,839	6.0	国 民 健 康 保 険 △1.0 (53.1 → 52.1) 後 期 高 齢 4.7 (75.5 → 80.2) 社 会 福 祉 11.3 (16.9 → 28.2) 障 害 者 福 祉 8.4 (170.4 → 178.8) 児 童 福 祉 40.2 (328.1 → 368.3) 老 人 福 祉 △11.1 (39.6 → 28.5) 生 活 保 護 2.6 (155.3 → 157.9)
衛 生 費	17,226,145	17,694,984	△468,839	△ 2.6	予 防 接 種 △5.3 (27.0 → 21.7) 感 染 症 予 防 △4.4 (4.8 → 0.4) 衛 生 総 務 2.3 (5.0 → 7.3) じ ん 芥 処 理 3.2 (31.9 → 35.1)
労 働 費	228,320	184,588	43,732	23.7	勤 労 市 民 会 館 0.2 (0.4 → 0.6) 労 働 諸 費 0.3 (1.4 → 1.7)
農 林 水 産 業 費	2,613,649	3,203,708	△590,059	△ 18.4	農 産 振 興 △7.8 (10.7 → 2.9) 農 地 1.5 (5.2 → 6.7)
商 工 費	6,822,547	6,456,149	366,398	5.7	商 工 業 振 興 2.1 (17.9 → 20.0) 産 業 立 地 促 進 0.4 (14.9 → 15.3) 観 光 振 興 3.1 (9.1 → 12.2) 文 化 コ ン ペ ン シ ョ ン △1.2 (3.8 → 2.6) 姫 路 城 △0.6 (9.6 → 9.0)
土 木 費	28,317,237	23,444,111	4,873,126	20.8	道 路 ・ 街 路 等 16.5 (97.4 → 113.9) 河 川 ・ 港 湾 3.3 (16.7 → 20.0) 姫 路 駅 周 辺 △2.2 (7.2 → 5.0) 公 園 28.4 (32.7 → 61.1) 区 画 整 理 1.3 (23.5 → 24.8) 住 宅 2.9 (32.4 → 35.3)
消 防 費	7,930,842	7,976,308	△45,466	△ 0.6	消 防 施 設 △5.3 (14.3 → 9.0) 災 害 対 策 4.7 (1.4 → 6.1) 非 常 備 消 防 0.5 (4.8 → 5.3)
教 育 費	25,443,566	21,805,528	3,638,038	16.7	学 校 ・ 園 40.7 (77.1 → 117.8) 図 書 館 △3.0 (8.4 → 5.4) 公 民 館 1.3 (6.0 → 7.3) ス ポ ー ツ △5.6 (22.1 → 16.5)
公 債 費	20,492,273	22,635,378	△2,143,105	△ 9.5	元 金 △21.3 (216.4 → 195.1) 利 子 △0.1 (9.9 → 9.8)
諸 支 出 金	10,172,579	10,113,316	59,263	0.6	機 構 貸 付 △3.0 (皆 減) 下 水 道 3.9 (88.7 → 92.6)
予 備 費	200,000	200,000	0	0.0	
合 計	236,100,000	223,800,000	12,300,000	5.5	

〔歳出(目的別)のポイント〕

予算総額は前年度比 123 億円(+5.5%)の増。増減の主なものは次のとおりである。

- 総務費 … 情報管理費(+20.3 億円)の増、選挙費(△5.0 億円)、戸籍住民登録費(△3.4 億円)、一般管理費(△1.9 億円)の減等により、全体で+11.0 億円(+6.3%)
- 民生費 … 児童福祉(+40.2 億円)、社会福祉(+11.3 億円)、障害者福祉(+8.4 億円)、後期高齢(+4.7 億円)の増、老人福祉(△11.1 億円)の減等により、全体で+54.7 億円(+6.0%)
- 衛生費 … じん芥処理(+3.2 億円)、衛生総務(+2.3 億円)の増、予防接種(△5.3 億円)、感染症予防(△4.4 億円)の減等により、全体で△4.6 億円(△2.6%)
- 農林水産業費 … 農地(+1.5 億円)の増、農産振興(△7.8 億円)の減等により、全体で△5.9 億円(△18.4%)
- 商工費 … 観光振興(+3.1 億円)、商工業振興(+2.1 億円)の増、文化コンベンション(△1.2 億円)、姫路城(△0.6 億円)の減等により、全体で+3.6 億円(+5.7%)
- 土木費 … 公園(+28.4 億円)、道路・街路等(+16.5 億円)、河川・港湾(+3.3 億円)、住宅(+2.9 億円)の増、姫路駅周辺(△2.2 億円)の減等により、全体で+48.8 億円(+20.8%)
- 消防費 … 災害対策(+4.7 億円)、非常備消防(+0.5 億円)の増、消防施設(△5.3 億円)の減等により、全体で△0.5 億円(△0.6%)
- 教育費 … 学校・園(+40.7 億円)、公民館(+1.3 億円)の増、スポーツ(△5.6 億円)、図書館(△3.0 億円)の減等により、全体で+36.4 億円(+16.7%)
- 公債費 … 元金(△21.3 億円)、利子(△0.1 億円)の減により、全体で△21.5 億円(△9.5%)
- 諸支出金 … 下水道事業会計繰出(+3.9 億円)の増、まちづくり振興機構への貸付金(△3.0 億円)の皆減等により、全体で+0.6 億円(+0.6%)

(3) 特別会計

会計名	主な事業内容
卸売市場事業	新市場の運営及び旧市場施設の解体撤去に向けた取組 施設整備費 4.2 億円→13.4 億円(+9.2 億円)
国民健康保険事業	事業勘定 被保険者 102,000 人→95,000 人(△7,000 人) 保険給付費 356.0 億円→352.3 億円(△3.7 億円) 基金積立 4.5 億円→6.4 億円(+1.9 億円) 国保事業納付金 143.1 億円→143.0 億円(△0.1 億円) 直営診療施設勘定 1 診療所
介護保険事業	第 1 号被保険者(65 歳以上)144,300 人→144,500 人(+200 人) 要支援・要介護者 33,700 人→36,000 人(+2,300 人) 保険料基準額(R6～R8 年度) 6,200 円→6,200 円/月
後期高齢者医療事業	被保険者(75 歳以上) 81,500 人→83,500 人(+2,000 人) 保険料(R6、R7 年度) 改定 均等割 50,147 円→52,791 円、所得割率 10.28%→11.24% 上限 66 万円→80 万円 ※激変緩和措置あり
財政健全化調整	卸売市場特別会計繰出 新市場土地購入等市債償還、旧市場解体撤去市債償還等 2.2 億円→2.1 億円(△0.1 億円) 水道事業会計繰出 管路耐震化 2.6 億円→2.7 億円(+0.1 億円)

(4) 企業会計

会計名	主な事業内容
水道事業	建設改良費 70.4 億円→82.8 億円(+12.4 億円) うち老朽管路等耐震化事業 55.9 億円→59.3 億円(+3.4 億円)
下水道事業	建設改良費 (下水道事業) 93.3 億円→93.4 億円(+0.1 億円) (コミュニティ・プラント事業) 0.6 億円→0.7 億円(+0.1 億円) (集落排水事業) 0.5 億円→0.8 億円(+0.3 億円)

3 繰出金の状況

- ・各会計は、使用料等による独立採算が原則
- ・繰出金とは、一般会計から特別会計など会計間の支出
- ・繰出金は、総務省の繰出ルール(基準内繰出)によるものと、自治体独自の政策判断(基準外)によるものの二種類

繰出金全体では、252.0 億円で、前年度比 7.6 億円(+3.1%)の増。基準内繰出金は、214.0 億円で後期高齢者医療事業(+2.9 億円)や下水道事業(+4.7 億円)等の増により、前年度比 8.0 億円(+3.9%)の増、基準外繰出金は 38.0 億円で前年度比 0.4 億円(△3.3%)の減となった。

【一般会計から各会計への繰出金】

(単位:千円)

会計名		令和6年度	令和5年度	増減額	備考
卸売市場事業	基準内	414,530	292,473	122,057	
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	基準内	1,261	1,261	0	
国民健康保険事業	基準内	4,605,409	4,750,641	△145,232	
	基準外	607,264	562,750	44,514	福祉医療支援
	小計	5,212,673	5,313,391	△100,718	
介護保険事業	基準内	7,251,489	7,142,633	108,856	
後期高齢者医療事業	基準内	2,210,232	1,919,869	290,363	
水道事業	基準内	851,427	894,425	△42,998	
下水道事業	基準内	6,064,612	5,591,236	473,376	
	基準外	3,198,857	3,283,125	△84,268	環境保全対策支援
	小計	9,263,469	8,874,361	389,108	
計	基準内	21,398,960	20,592,538	806,422	
	基準外	3,806,121	3,845,875	△39,754	
	合計	25,205,081	24,438,413	766,668	

【参考:財政健全化調整特別会計から各会計への繰出金】

(単位:千円)

会計名		令和6年度	令和5年度	増減額	備考
卸売市場事業	基準外	213,194	222,169	△8,975	新市場整備、旧市場撤去等
水道事業	基準外	266,100	262,100	4,000	管路耐震化
計	基準外	479,294	484,269	△4,975	

4 基金の状況

基金には特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立てる特定目的基金と、定額の資金を運用するための定額運用基金があり、姫路市では特定目的基金(20基金)と定額運用基金(2基金)を設けている。

令和6年度末の基金残高見込は630億円で、収支不足に対する財源措置として財政調整基金40億円を、また旧新市建設計画事業を実施するための財源として地域振興基金5.2億円を取り崩すことなどにより、前年度比63.7億円、9.2%の減となった。

【基金年度末現在高】

(単位:千円)

区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度見込	R6年度見込	R6-R5増減
財政調整基金	14,315,076	13,521,049	14,525,382	14,533,202	14,554,189	10,599,399	△ 3,954,790
減債基金	1,727,805	1,728,275	3,888,405	3,896,347	4,479,208	4,134,172	△ 345,036
その他特定目的基金	45,735,049	39,357,853	40,458,335	44,481,809	45,090,285	43,024,165	△ 2,066,120
定額運用基金	5,250,000	5,250,000	5,250,000	5,250,000	5,250,000	5,250,000	0
合計	67,027,930	59,857,177	64,122,122	68,161,358	69,373,682	63,007,736	△ 6,365,946
人口(人)	537,101	535,982	534,127	530,877	528,459	525,884	-
市民一人あたり	125	112	120	128	131	120	△ 11

人口は、各年の1月1日付住民基本台帳人口を基礎とした。

【主な特定目的基金の増減理由と今後の方針】

(単位:億円)

基金名	R5見込	R6見込	増減	増減理由	今後の方針
財政調整基金	146	106	△ 40	収支不足の財源措置として取崩	経済事情の変動や、災害による初動経費に対応するため、標準財政規模の10~20%程度を目途に、財政状況に応じて積立
特別会計等 財政健全化 調整基金	82	77	△ 5	水道事業会計、卸売市場事業 特別会計への繰出による減	水道事業会計への繰出(H26年度~) 卸売市場事業特別会計への繰出(R1年度~)
21世紀都市 創造基金	157	152	△ 5	手柄山中央公園再整備事業の 財源として取崩	都市機能の高度化に資する拠点施設整備の財 源として取り崩す予定
地域社会 活性化基金	8	7	△ 1	自治会の防犯灯整備助成等の 財源として取崩	自治会活動の支援等の財源として毎年度計画 的に取り崩す予定
介護保険給付 準備基金	51	46	△ 5	保険料軽減等のための財源とし て取崩	財政基盤の安定や、保険料軽減等のために必 要に応じて取り崩す予定
地域振興基金	28	23	△ 5	令和2年度で終了した合併特例 債の代替財源として取崩	旧新市建設計画事業を実施するための財源とし て取り崩す予定

5 市債の状況

一般会計市債の未償還残高見込(令和6年度末)は1,889億円で、臨時財政対策債発行額の減や合併特例債の償還が進む一方で、手柄山中央公園再整備や学校施設の整備等により市債借入額が増加するため、前年度比22.6億円、1.2%の増加。

特別会計は123億円で、旧市場解体撤去事業が本格化することにより、前年度比3.8億円、3.2%の増加。

企業会計は1,060億円で、下水道事業債の償還が進んだことにより、前年度比17.0億円、1.6%の減少。

全会計では3,072億円で、前年度比9.4億円、0.3%の増となった。

【市債年度末現在高】

(単位:千円)

区 分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度見込	R6年度見込	R6-R5増減
一般会計	200,715,832	208,406,943	204,958,538	193,230,090	186,646,973	188,907,918	2,260,945
特別会計	3,968,082	3,890,694	5,974,769	12,126,778	11,960,837	12,341,348	380,511
企業会計	120,269,149	114,699,954	110,449,896	106,538,717	107,646,540	105,943,496	△ 1,703,044
合 計	324,953,063	326,997,591	321,383,203	311,895,585	306,254,350	307,192,762	938,412
市民一人あたり	605	610	602	588	580	584	4

【市債年度末現在高(一般会計)】

(単位:千円)

区 分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度見込	R6年度見込	R6-R5増減
通常債	108,219,862	116,618,814	110,439,428	102,211,920	100,940,661	109,262,655	8,321,994
うち合併特例債	24,365,041	29,769,212	26,034,878	22,301,090	18,342,761	16,136,979	△ 2,205,782
減税補てん債等	2,877,133	2,886,953	2,206,551	1,590,673	1,102,306	892,023	△ 210,283
臨時財政対策債	89,618,837	88,901,176	92,312,559	89,427,497	84,604,006	78,753,240	△ 5,850,766

※「減税補てん債等」は減税補てん債、減収補てん債、第三セクター等改革推進債の計

【市債年度末現在高(主な特別会計、企業会計)】

(単位:千円)

区 分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度見込	R6年度見込	R6-R5増減
卸売市場事業	3,572,600	3,498,264	5,585,561	11,760,673	11,652,895	12,109,071	456,176
水道事業	18,392,961	18,259,496	18,589,857	18,578,315	19,661,806	21,481,341	1,819,535
下水道事業	101,876,188	96,440,458	91,860,039	87,960,402	87,984,734	84,462,155	△ 3,522,579

6 自主財源と依存財源

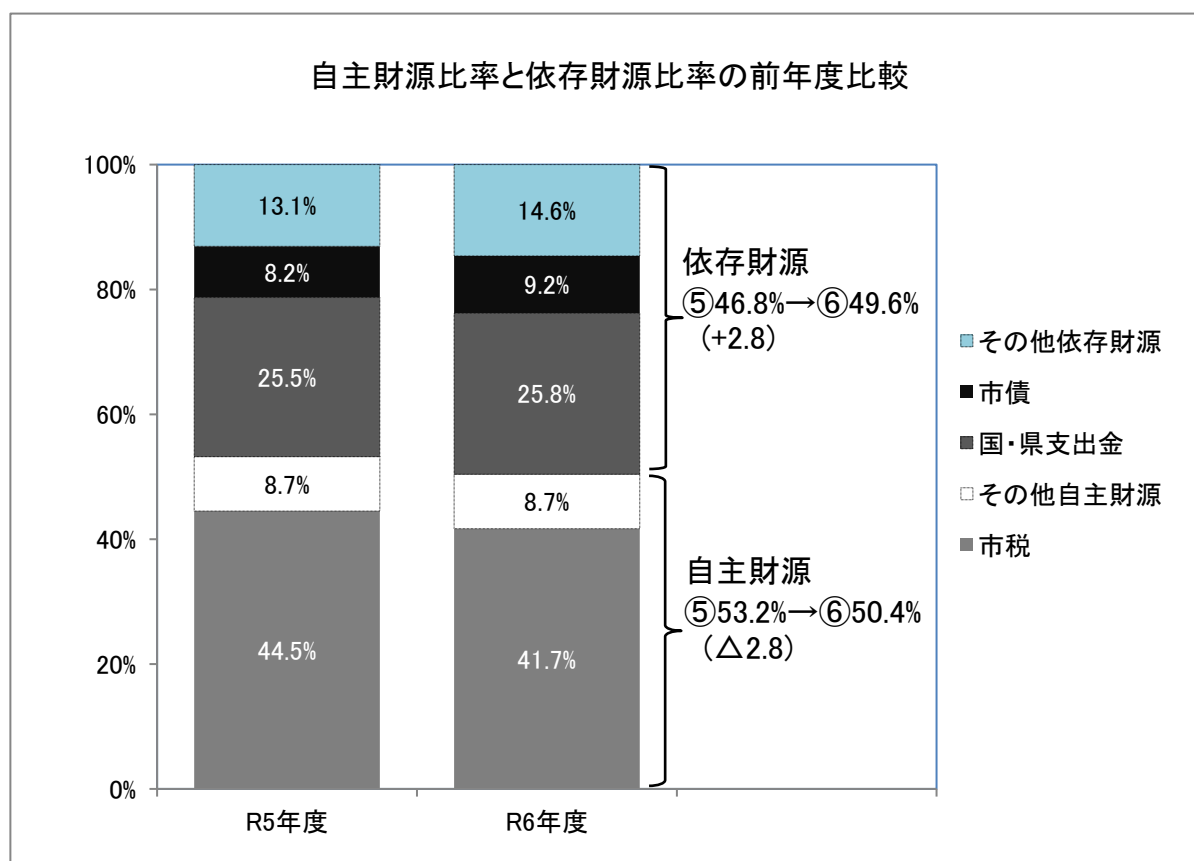
歳入のうち、市が独自に収入額を決めることができる収入を自主財源、国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられたりする収入を依存財源といい、自主財源の割合が高いほど、自主的・安定的な行財政運営を行うことができる。

一般会計予算額に占める自主財源の割合である自主財源比率は 50.4%で、前年度比 2.8 ポイントの減。そのうち市税の割合は 41.7%、前年度比 2.8 ポイントの減。依存財源は、地方特例交付金や市債の増等により 49.6%で、前年度比 2.8 ポイントの増となった。

【自主財源・依存財源比率の推移(当初予算比)】

(単位:%)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6-R5増減
自主財源	50.4	50.3	53.1	53.2	50.4	△ 2.8
うち市税	41.2	42.3	44.5	44.5	41.7	△ 2.8
依存財源	49.6	49.7	46.9	46.8	49.6	2.8



※その他自主財源 … 分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入

※その他依存財源 … 地方譲与税、地方交付税及び地方消費税交付金などの国からの交付金

7 使用料等の改定

(1) 国等の基準改定によるもの

[一般会計]

No.	名称	前回改定		改定方針	影響額 (千円)	備考
		年月	改定内容			
1	消防事務手数料	R1.10	地方公共団体の手数料の標準に関する政令の改正に準拠 浮き屋根式等特定屋外タンク貯蔵所の設置許可申請 1,580,000円～2,260,000円 →1,590,000円～2,270,000円	地方公共団体の手数料の標準に関する政令の改正に準拠 浮き屋根式等特定屋外タンク貯蔵所の設置許可申請 1,180,000円～7,070,000円 →1,450,000円～8,790,000円	0	R6.4 改定予定
合計				1 件	影響額	0 千円

(2) 公共料金の見直しによるもの

[一般会計]

No.	名称	前回改定		改定方針	影響額 (千円)	備考
		年月	改定内容			
1	公民館使用料 (68館)	R1.10	会議室等使用料 100円～7,500円→100円～7,630円	会議室等使用料 100円～7,630円→150円～8,400円	977	
2	男女共同参画推進 センター使用料	R1.10	ホール等使用料 2,000円～38,100円→2,030円～38,790円	ホール等使用料 2,030円～38,790円→2,200円～42,400円	490	
3	斎場使用料	R1.10	式場(1回24h以内) 30,000円、60,000円→30,550円、61,110円 式場延長(1h) 1,000円、2,000円→1,010円、2,030円 待合室(1室1回3h以内) 2,000円、4,000円→2,030円、4,070円 待合室延長(1h) 1,000円、2,000円→1,010円、2,030円	火葬 2,000円～60,000円→2,400円～72,000円 式場(1回24h以内) 30,550円、61,110円→36,000円、72,000円 式場延長(1h) 2,030円、4,070円→2,600円、5,200円 待合室(1室1回3h以内) 2,030円、4,070円→2,600円、5,200円 待合室延長(1h) 1,010円、2,030円→1,300円、2,600円	14,397	
4	霊きゆう自動車使用料	R1.10	10,000円→10,180円	10,180円→12,000円	546	
5	納骨堂使用料	H21.6	市内 8,000円→12,000円 市外 45,000円→90,000円	市内 12,000円→17,000円 市外 90,000円→111,000円	10,020	
6	仏舎利塔縦覧料	R1.10	大人 200円→210円	大人 210円→250円	120	R6.4 改定予定
7	市民会館使用料	R1.10	ホール等使用料 600円～56,000円→610円～57,030円	ホール等使用料 610円～57,030円→700円～70,600円	2,192	
8	地区市民センター使用 料	R1.10	大ホール等使用料 600円～25,000円→610円～25,460円	大ホール等使用料 610円～25,460円→700円～31,300円	5,439	
9	生涯学習大学校授業 料	H27.4	年額 6,000円、9,000円→11,000円、16,500円	年額 11,000円、16,500円→15,000円、22,500円	6,332	
10	好古学園大学校授業 料	H26.4	大学課程授業料(年額) 市内に住所を有する者 無料→4,000円	大学課程授業料(年額) 4,000円、6,000円→8,000円、12,000円	1,784	
11	環境ふれあいセンター 使用料	R3.8	エレベータ設置に伴う会議室の面積減少による料金の改定 会議室 940円～3,130円→620円～2,070円	大ホール 3,140円→10,470円→3,390円～11,300円 会議室 620円～2,070円→660円～2,200円 多目的室 730円～2,400円→780円～2,560円	89	
12	市民農園使用料 (仁色ふるさと農園)	R1.10	18,000円/年→18,330円/年	18,330円/年→21,000円/年	228	

No.	名称	前回改定		改定方針	影響額 (千円)	備考
		年月	改定内容			
12	市民農園使用料 (南恒屋ふれあい農園)	R1.10	1,200円/年～150,000円/年 →1,220円/年～152,770円/年	1,220円/年～152,770円/年 →1,500円/年～152,770円/年	202	R6.4 改定予定
	市民農園使用料 (林田チャレンジ農園)	—	—	18,000円/年～156,000円/年 →21,000円/年～156,000円/年	90	
13	夢さき夢のさと使用料	R1.10	農産物処理加工室等使用料(1h) 525円～1,050円→550円～1,100円 そば道場 105円→110円 コテージ使用料(1棟) 1,050円～15,750円→1,100円～16,500円 シャワールーム 200円→210円	農産物処理加工室等使用料(1h) 550円～1,100円→700円～1,200円 そば道場 110円→150円 コテージ使用料(1棟) 1,100円～16,500円→1,100円～17,200円 シャワールーム 210円→300円	315	
14	すこやかセンター健康 づくり施設使用料	R1.10	温水プール・トレーニングルーム 500円～9,000円→520円～9,400円	温水プール・トレーニングルーム 520円～9,400円→600円～11,000円	3,724	
15	すこやかセンター駐車 場使用料	H29.7	200円→300円	300円→400円	780	
16	老人福祉センター使用 料 (すこやかセンター)	R1.10	多目的ホール(1h) 1,200円→1,250円 いきいきグラウンド(1h) 1,000円→1,040円 第1・2学習室(1h) 200円→210円	多目的ホール(1h) 1,250円→1,350円	14	
17	やすらぎルーム使用料	R1.10	利用料(1h) 午前9時～午後5時 200円→210円 午後5時以降 240円→250円	利用料(1h) 午前9時～午後5時 210円→310円 午後5時以降 250円→370円	86	
18	発達支援センター使用 料	—	—	普通診断書・証明書(1通につき) 1,000円→2,200円 特殊診断書・証明書(1通につき) 3,000円→5,500円 死亡診断書(1通につき) 1,000円→3,850円	2,177	
19	夢前福祉センター使用 料	R1.10	温水プール・トレーニングルーム 500円～9,000円→520円～9,400円 多目的研修室・和室(1h) 1,200円→1,250円 会議室(1h) 400円→410円	温水プール・トレーニングルーム 520円～9,400円→600円～11,000円 多目的研修室・和室(1h) 1,250円→1,350円 会議室(1h) 410円→440円	1,719	
20	美術館使用料	R1.10	会議室等使用料 1,030円～3,090円/日 →1,040円～3,140円/日	会議室等使用料 1,040円～3,140円/日 →1,400円～4,100円/日	4	
21	文学館使用料	R1.10	講堂等使用料 2,100円～7,200円/日 →2,130円～7,330円/日	講堂等使用料 2,130円～7,330円/日 →2,130円～10,240円/日 ※改定は一部施設のため上限料金のみ引き上げ	71	
	文学館常設展観覧料	R1.10	一般 300円→310円 大学生・高校生 200円→210円	一般 310円→450円 大学生・高校生 210円→300円 中学生・小学生 100円→150円	390	
22	書写の里・美術工芸館 観覧料	R1.10	一般 300円→310円 大学生・高校生 200円→210円	一般 310円 → 500円 大学生・高校生 210円 → 300円 中学生・小学生 50円 → 70円	1,500	
23	国際交流センター使用 料	R1.10	会議室(1h) 800円～9,700円→810円～9,870円 セミナー室(1h) 1,400円～12,000円→1,420円～12,200円 和室(1h) 2,200円～7,300円→2,240円～7,430円	会議室(1h) 810円～9,870円→870円～10,600円 セミナー室(1h) 1,420円～12,200円→1,530円～13,100円 和室(1h) 2,240円～7,430円→2,400円～8,000円	608	
24	キャスパホール使用料	R1.10	8,200円～46,000円→8,350円～46,830円	8,350円～46,830円→10,020円～56,190円	2,346	
25	市民プラザ使用料	R1.10	市民ギャラリー 5,000円～9,500円→5,230円～9,950円 アートホール 2,300円～10,000円→2,400円～10,470円 アリーナ 1,400円～16,800円→1,460円～17,590円	市民ギャラリー 5,230円～9,950円→5,730円～10,900円 アートホール 2,400円～10,470円→2,630円～11,470円 アリーナ 1,460円～17,590円→1,600円～19,270円	1,287	
26	動物園入園料	R1.10	大人 200円→210円	大人 210円→250円 小人 30円→50円	7,909	

No.	名称	前回改定		改定方針	影響額 (千円)	備考
		年月	改定内容			
27	姫路駅北にぎわい交流広場使用料	-	-	展示 1㎡あたり 30円→40円 販売 1㎡あたり 100円→150円 興行 1㎡あたり 200円→300円	1,587	
28	姫路みなとドーム使用料	R1.10	アリーナ 占有使用(4h) 6,240円→34,560円 → 6,350円→35,200円 ※使用者が入場料等を徴収する場合、基本料金は10割増 個人使用(2h) 一般 600円→610円	アリーナ 占有使用(4h) 6,350円→35,200円→8,250円→35,200円 ※使用者が入場料等を徴収する場合、基本料金は10割増 個人使用(2h) 一般 610円→850円 中学生・小学生 300円→450円	1,609	
29	社会体育施設使用料 (総合スポーツ会館)	R1.10	競技場 900円→3,240円→910円→3,300円 柔・剣道場 500円→1,200円→500円→1,220円 弓道場 500円→600円→500円→610円 温水プール 750円→900円→760円→910円	競技場 910円→3,300円→1,100円→3,960円 柔・剣道場 500円→1,220円→600円→1,440円 弓道場 500円→610円→600円→720円 温水プール 760円→910円→900円→1,080円	6,489	
30	社会体育施設使用料 (中央体育館)	R1.10	競技場 1,000円→4,140円→1,010円→4,210円 相撲場 850円→1,020円→860円→1,030円	競技場 1,010円→4,210円→1,200円→5,040円 相撲場 860円→1,030円→1,000円→1,200円	2,951	
31	社会体育施設使用料 (球技スポーツセンター)	R1.10	球技場 1,450円→2,900円→1,470円→2,950円 野球場 1,000円→1,010円 多目的広場 400円→800円→400円→810円	球技場 1,470円→2,950円→1,800円→3,600円 野球場 1,010円→1,200円 多目的広場 400円→810円→500円→1,000円	1,349	
32	社会体育施設使用料 (姫路球場)	R1.10	グラウンド 3,000円→3,050円	グラウンド 3,050円→3,000円→4,560円 室内練習場 1,000円→1,200円 (参考: ナイター設備) 1時間につき 4,000円→110,000円	4,169	R6.4 改定予定
33	社会体育施設使用料 (豊富球場)	R1.10	1,000円→1,010円	1,010円→1,200円	223	
34	社会体育施設使用料 (中島・灘浜・広畑・白 浜新開野球場)	H29.7	午前9時～午後1時 450円/2h→300円/1h 午後1時～午後5時 500円/2h→300円/1h ※利用時間単位の変更	300円→400円	688	
35	社会体育施設使用料 (林田グラウンド)	H29.7	午前9時～午後1時 450円/2h→300円/1h 午後1時～午後5時 500円/2h→300円/1h ※利用時間単位の変更	300円→400円	48	
36	社会体育施設使用料 (陸上競技場)	R1.10	1,600円→1,620円	1,620円→1,900円	502	
37	社会体育施設使用料 (花北体育館)	R1.10	850円→1,020円→860円→1,030円	860円→1,030円→1,000円→1,200円	1,013	
38	広畑体育館利用料 (広畑体育館(日本製 鉄(株)瀬戸内製鉄所小 松体育館))	-	-	500円→1,220円→600円→1,440円	799	
39	社会体育施設使用料 (スケートボードパーク)	R1.10	800円→960円→810円→970円	810円→970円→1,000円→1,200円	1	
40	社会体育施設使用料 (安富B&G海洋セン ター)	-	-	大人 200円→240円 小人 100円→120円	87	
41	手柄山交流ステーション 施設使用料	R3.4	研修室 午前 3,700円 午後 5,200円	多目的ホール1 午前 2,130円→2,500円 午後 2,950円→3,500円 多目的ホール2及び3 午前 1,010円→1,200円 午後 1,420円→1,700円 研修室 午前 3,700円→4,400円 午後 5,200円→6,200円	163	

No.	名称	前回改定		改定方針	影響額 (千円)	備考
		年月	改定内容			
42	植物園入園料	R1.10	大人 200円→210円	大人 210円→250円	587	
43	平和資料館使用料	R1.10	多目的展示室及び会議室 3,000円～7,000円→3,140円～7,330円	多目的展示室及び会議室 3,140円～7,330円→3,760円～8,780円	0	
	平和資料館入館料	R1.10	一般 200円→210円	一般 210円→250円	72	
44	水族館入館料	R1.10	一般 510円→520円 中学生・小学生 200円→210円	一般 520円→600円 小・中学生 210円→250円	8,707	
45	放置自転車移送保管 手数料	H21.10	自転車 1,500円→2,000円 原動機付自転車 3,000円→4,000円	自転車 2,000円→2,500円 原動機付自転車 4,000円→5,000円	24	
46	藤ノ木山野外活動セン ター使用料	R1.10	体育室等使用料 600円～1,340円/日→610円～1,360円/日	体育室使用料 360円～1,360円/日→540円～1,900円/日	3	
47	青少年センター使用料	R1.10	音楽創作ルーム等使用料 600円～2,500円→610円～2,540円	創作活動ルーム使用料 810円～1,220円→1,130円～1,700円	65	
48	科学館使用料	R1.10	特別展示室使用料 7,200円/日→7,330円/日	特別展示室使用料 7,330円/日→8,030円/日	2	
	科学館観覧料	R1.10	常設展示観覧料 160円～500円→160円～520円 プラネタリウム観覧料 160円～500円→160円～520円	常設展示観覧料 160円～520円→160円～600円 プラネタリウム観覧料 160円～520円→160円～600円	3,350	
49	姫路市立網干健康増 進センター (利用料金制施設)	R1.10	温浴施設・温水プール等使用料(1回) 500円～800円→520円～830円 多目的室・グラウンドゴルフ場等使用料(1h) 1,000円～6,000円→1,040円～6,280円	温水プール使用料(1回) 620円→750円 グラウンドゴルフ場使用料(1回) 520円→700円 トレーニングジム使用料(1回) 830円→1,000円	0	
50	はやしだ交流センター (利用料金制施設)	R1.10	多目的室等 300円～5,000円→310円～5,230円 温浴施設 小学生 300円～1,500円→310円～1,550円 大人 600円～3,000円→650円～3,250円	多目的室等 310円～5,230円→450円～7,000円 温浴施設 小学生 310円～1,550円→370円～1,850円 大人 650円～3,250円→750円～3,750円	1,832	R6.4 改定予定
51	宿泊型児童館 (利用料金制施設)	H30.11	宿泊料金 児童随伴の場合 小人 0円～2,800円→0円～3,300円 大人 3,600円→4,600円 大人のみの場合 大人 3,600円～4,500円 →4,600円～5,500円	占用使用料(1h) 宿泊室A、宿泊室C 500円→750円 宿泊室B 1,000円→1,400円 天文教室 500円→580円	20	
52	書写ロープウェイ (利用料金制施設)	H30.3	普通乗車券 大人 片道500円→600円 往復900円→1,000円 小人 片道250円→300円 往復450円→500円 回数券(11枚綴) 大人 片道5,000円→6,000円 往復9,000円→10,000円 小人 片道2,500円→3,000円 往復4,500円→5,000円	普通乗車券 大人 片道600円→700円 往復1,000円→1,200円 小人 片道300円→350円 往復500円→600円 回数券(11枚綴) 大人 片道6,000円→7,000円 往復10,000円→12,000円 小人 片道3,000円→3,500円 往復5,000円→6,000円	6,442	
53	田寺・網干・広畑テニ スコート (利用料金制施設)	H29.7	1面につき 550円～600円/2h→400円/1h ※利用時間単位の変更	1面1時間につき 400円→500円	2,309	
54	広畑トレーニングルー ム (利用料金制施設)	R1.10	850円～1,020円→860円～1,030円	860円～1,030円→1,000円～1,200円	522	
55	飾磨体育館 (利用料金制施設)	R1.10	競技場 350円～840円→350円～850円	競技場 350円～850円→400円～960円	633	
56	家島B&G海洋セン ター (利用料金制施設)	R1.10	体育館 300円～720円→300円～730円	体育館 300円～730円→400円～960円	114	
57	家島運動広場 (利用料金制施設)	—	—	テニスコート(1面につき) 400円～480円→500円～600円	52	

No.	名称	前回改定		改定方針	影響額 (千円)	備考
		年月	改定内容			
58	坊勢スポーツセンター (利用料金制施設)	R1.10	体育館 300円～720円→300円～730円 多目的ルーム 450円～540円→450円～550円 温水プール 500円～600円→500円～610円	体育館 300円～730円→400円～960円 多目的ルーム 450円～550円→500円～600円 グラウンド 300円～360円→400円～480円 テニスコート 400円～480円→500円～600円 温水プール(1コースにつき) 500円～610円→600円～720円	309	
59	坊勢運動広場 (利用料金制施設)	—	—	夜間照明設備 500円→600円	0	
60	夢前スポーツセンター (利用料金制施設)	R1.10	体育館 300円～720円→300円～730円 多目的ホール 600円～720円→610円～730円	体育館 300円～730円→400円～960円 多目的ホール 610円～730円→700円～840円 グラウンド 150円～360円→200円～480円 テニスコート(1面につき) 400円～480円→500円～600円 柔道場・剣道場 300円～360円→400円～480円	515	
61	香寺温水プール (利用料金制施設)	R1.10	1コースにつき 600円～720円→610円～730円	1コースにつき 610円～730円→700円～840円	12,468	
62	香寺総合公園スポーツセンター (利用料金制施設)	R1.10	競技場 300円～720円→300円～730円 野球場 1,000円～1,200円→1,010円～1,220円	競技場 300円～730円→400円～960円 グラウンド 150円～360円→200円～480円 武道場・柔道場 300円～360円→400円～480円 野球場 1,010円～1,220円→1,200円～1,440円 テニスコート(人工芝1面につき) 400円～480円→500円～600円 テニスコート(壁打ちコート) 200円～240円→250円～300円	1,778	
63	安富スポーツセンター (利用料金制施設)	—	—	グラウンド 150円～360円→200円～480円 テニスコート(1面につき) 400円～480円→500円～600円	270	R6.4 改定予定
64	広畑分館ホール (利用料金制施設)	R1.10	会議室等使用料 800円～30,600円/日 →830円～32,050円/日	ホール使用料 6,280円～32,050円/日 →7,700円～32,100円/日	120	
	網干分館ホール (利用料金制施設)	R1.10	会議室等使用料 300円～28,400円/日 →310円～29,750円/日	ホール使用料 5,760円～29,750円/日 →7,420円～30,920円/日	117	
	節磨分館ホール (利用料金制施設)	R1.10	会議室等使用料 600円～21,400円/日 →620円～22,410円/日	ホール使用料 4,810円～22,410円/日 →6,250円～26,860円/日	331	
65	えい地清掃手数料	H6.4	1㎡あたり20,000円→30,000円	名古屋霊苑 1㎡あたり 30,000円→37,000円 姫路西霊苑 1㎡あたり 26,000円→32,000円 片山霊園 1㎡あたり 20,000円→25,000円	2,380	
66	霊苑使用許可書再交付手数料	S61.4	100円→200円	200円→300円	38	
67	休日・夜間急病センター関係手数料	—	—	普通診断書・証明書(1通につき) 1,000円→2,200円 特殊診断書・証明書(1通につき) 3,000円→5,500円 死亡診断書(1通につき) 1,000円→3,850円	12	
68	診療所関係手数料	—	—	普通診断書・証明書(1通につき) 1,000円→2,200円 特殊診断書・証明書(1通につき) 3,000円→5,500円 死亡診断書(1通につき) 1,000円→3,850円	5	
69	犬猫等引取手数料	—	—	成犬・成猫引取手数料 2,380円→2,500円	10	
70	輸出証明書交付手数料	—	—	輸出証明書交付手数料 600円→800円	1,000	

No.	名称	前回改定		改定方針	影響額 (千円)	備考
		年月	改定内容			
71	衛生検査手数料	H29.4	検査等手数料 300円～38,000円 → 450円～39,000円	検査等手数料 450円～39,000円→500円～39,000円	187	R6.4 改定予定
72	文学館特別観覧手数料	R1.10	200円～2,000円→210円～2,090円	20円～2,090円→30円～3,070円	23	
73	障害福祉サービス事業費等負担金(給食費)	H27.4	低所得 230円→350円	障害者施設給食費 一般 650円→700円 低所得 350円→400円	1,465	
74	市民成人病健診負担金	—	—	各がん検診の自己負担額 500円～4,500円→600円～6,600円	1,661	
合計				74 件	影響額 134,937 千円	

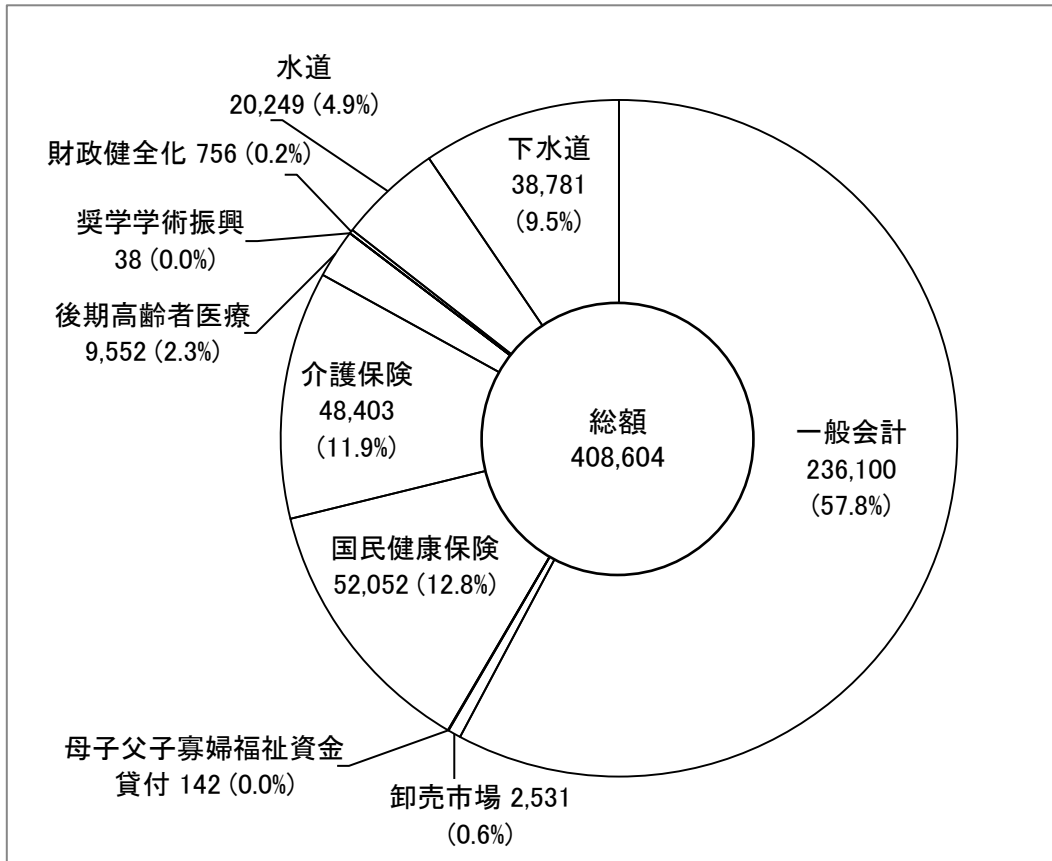
〔特別会計〕

No.	名称	前回改定		改定方針	影響額 (千円)	備考
		年月	改定内容			
1	介護保険料	R3.4	基準月額 6,000円→6,200円 段階数 12段階→12段階	基準月額 6,200円→6,200円 段階数 12段階→14段階	85,409	R6.4 改定予定
合計				1 件	影響額 85,409 千円	

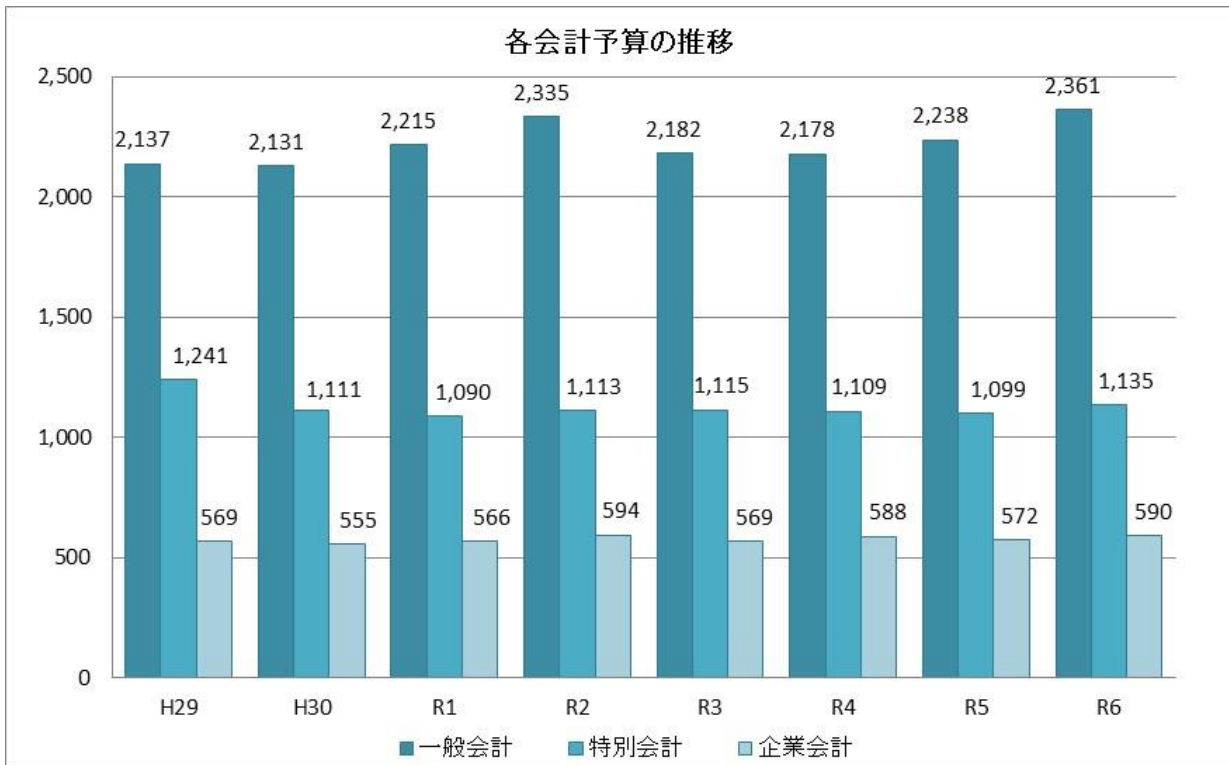
參考資料

各会計予算総括

(単位:百万円)

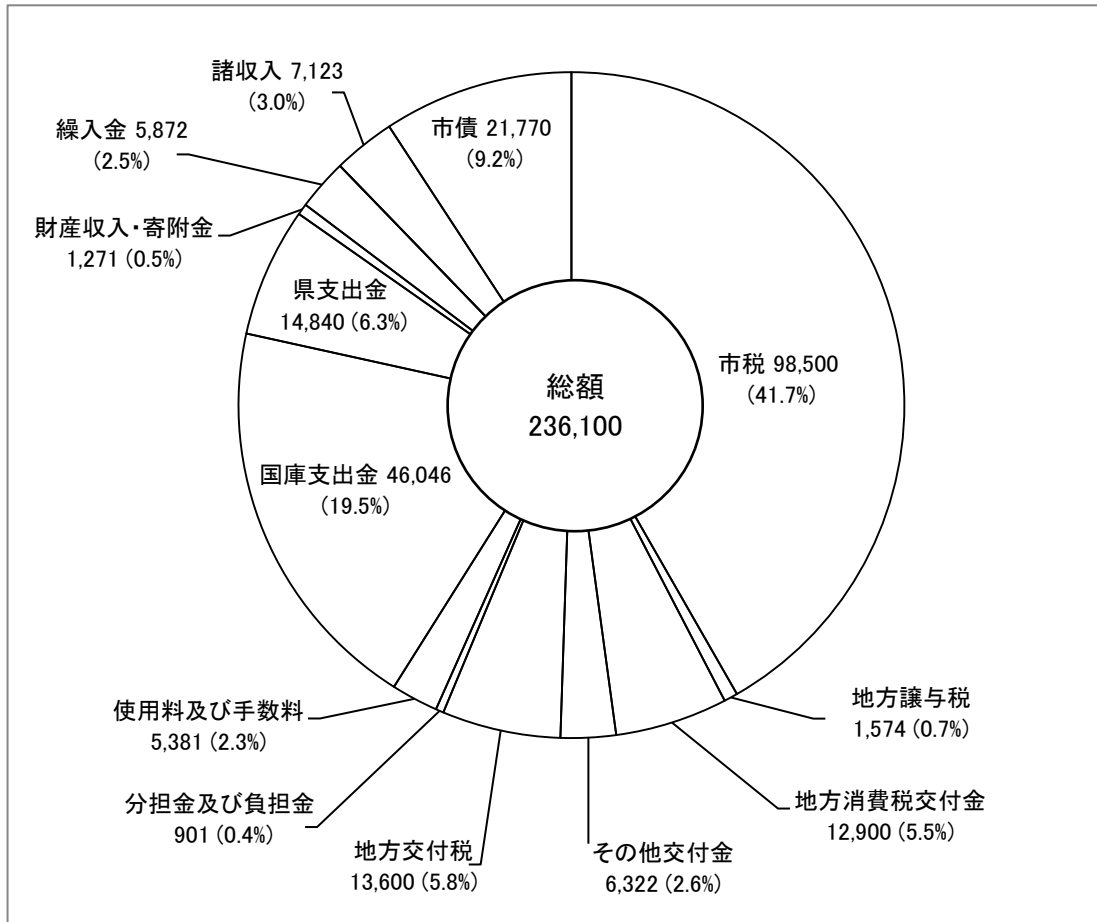


(単位:億円)



一般会計歳入予算

(単位:百万円)

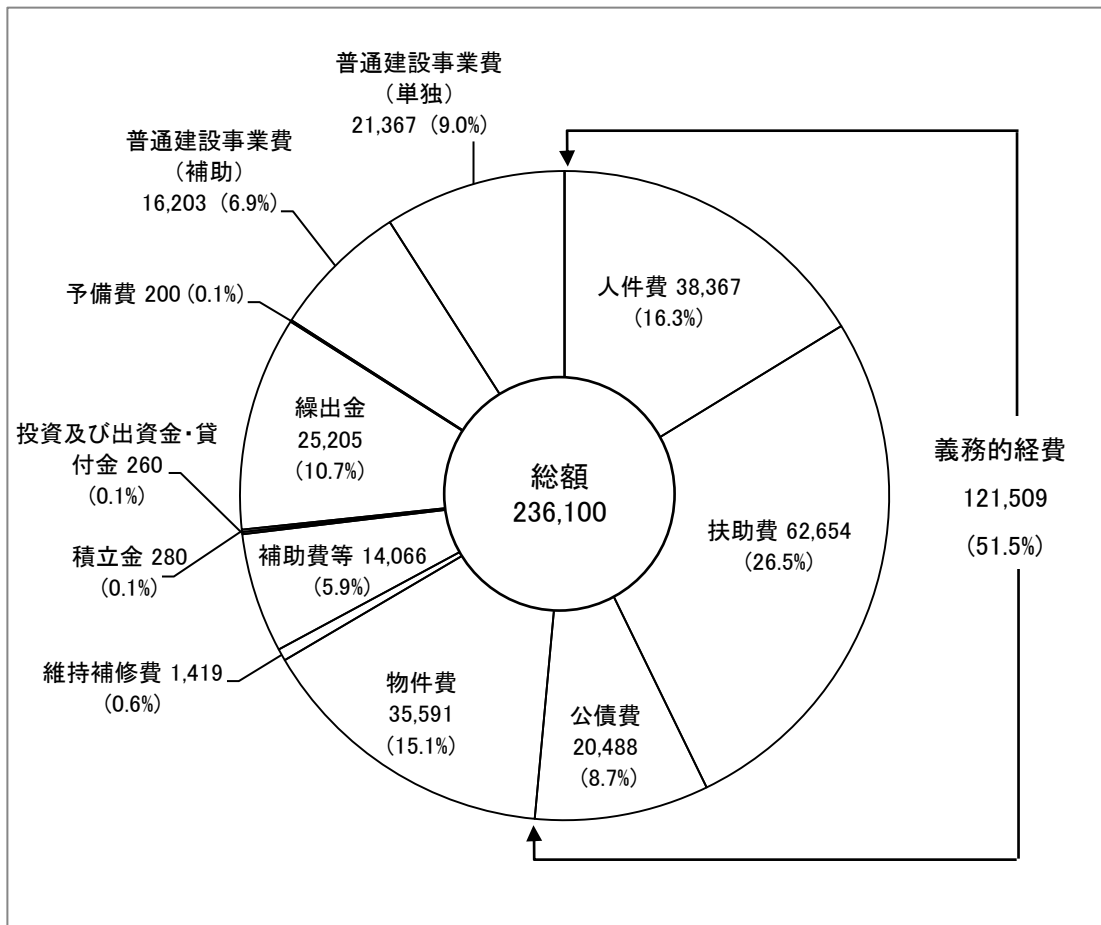


(単位:億円)

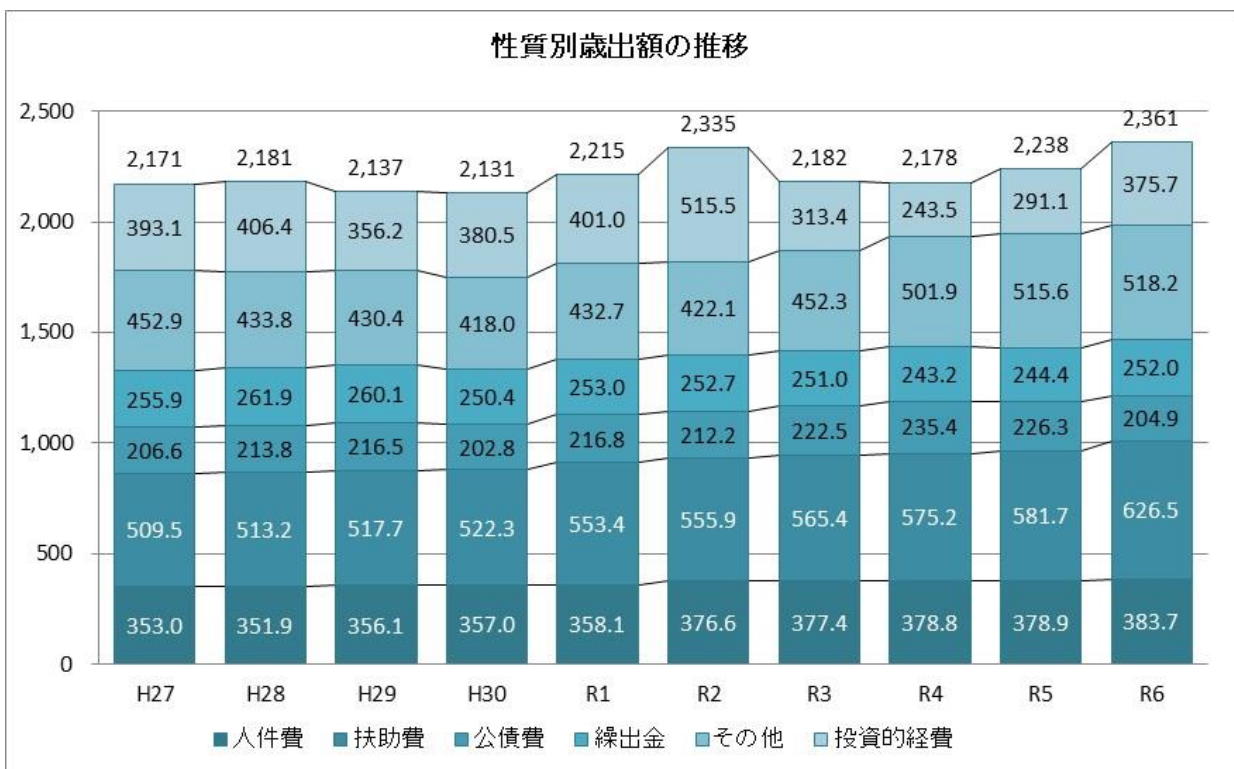


一般会計歳出予算(性質別)

(単位:百万円)

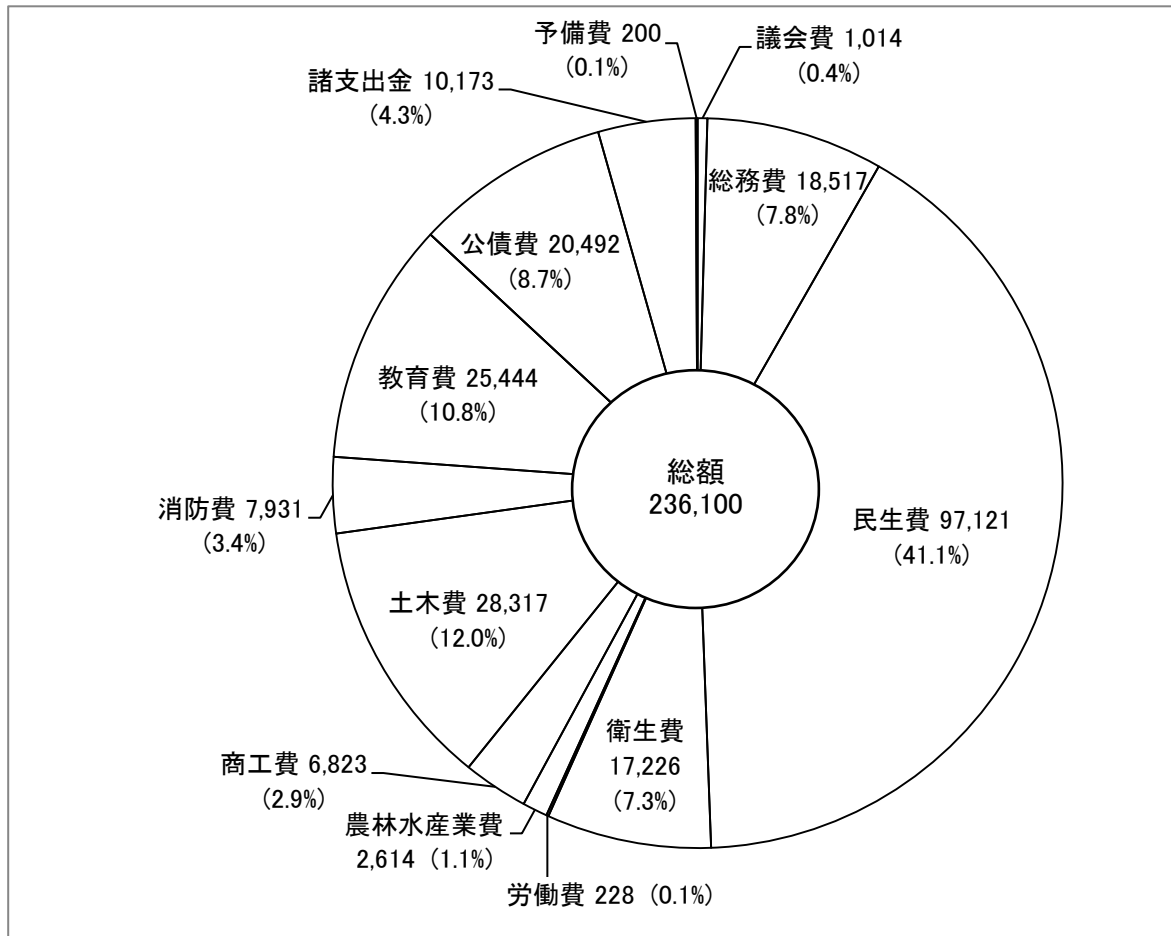


(単位:億円)



一般会計歳出予算(目的別)

(単位:百万円)

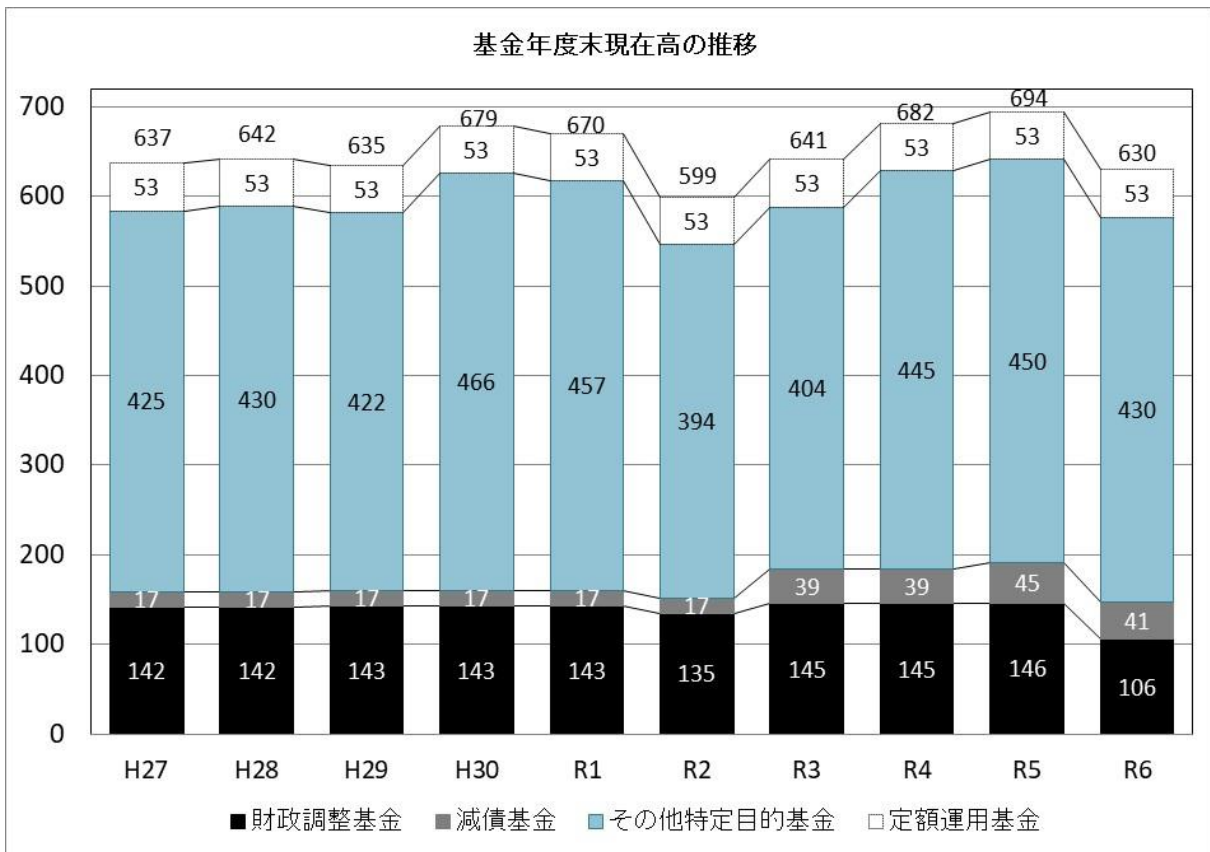


(単位:億円)

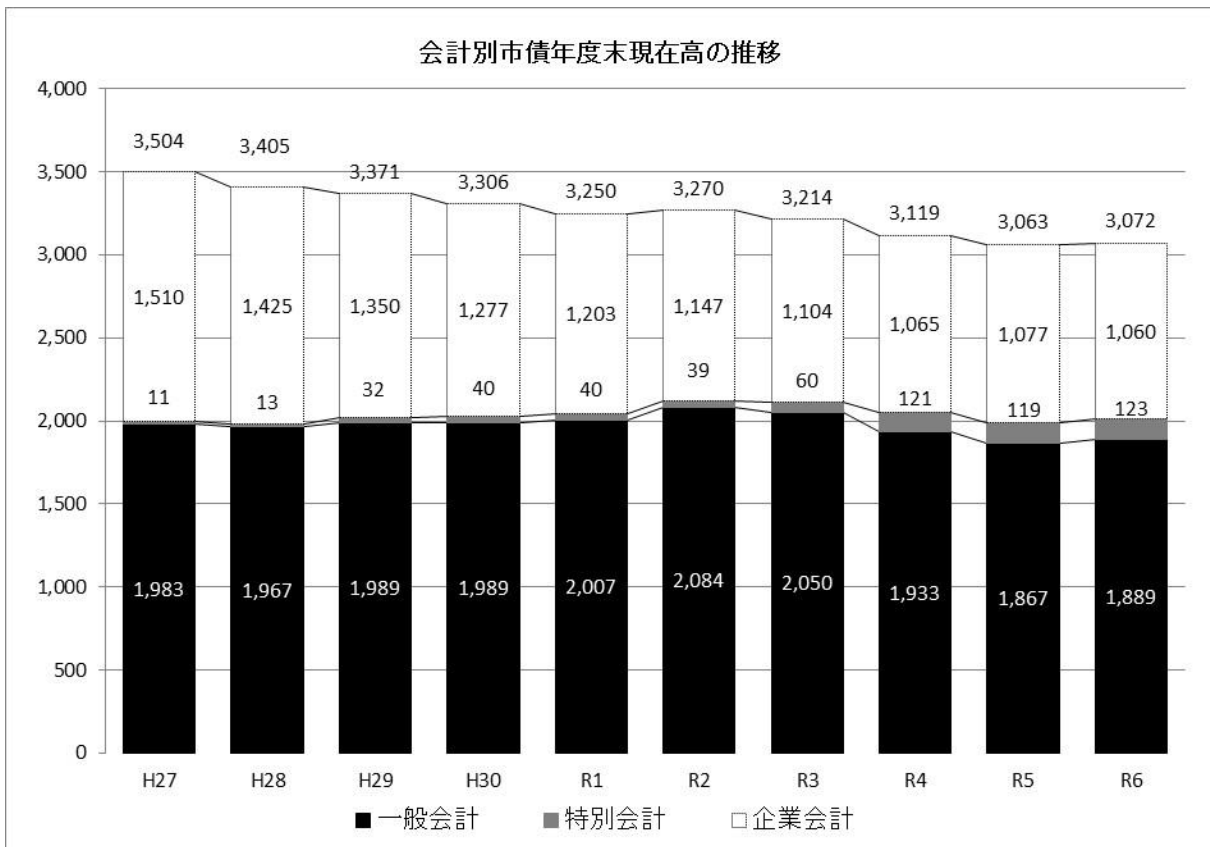


基金と市債

(単位:億円)



(単位:億円)



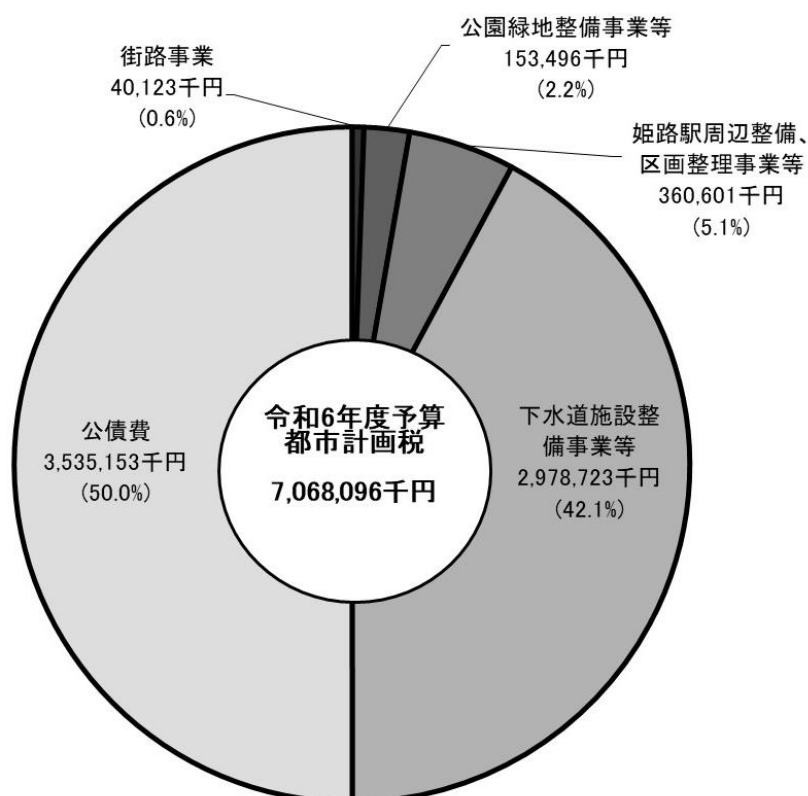
■市税の状況

(単位:千円)

税目	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率(%)	主な増減理由
個人市民税	29,346,657	29,977,145	△ 630,488	△ 2.1	定額減税の実施に伴う所得割等の減
法人市民税	7,033,821	7,463,434	△ 429,613	△ 5.8	企業収益が前年度を下回ることによる減
固定資産税	44,812,231	44,911,104	△ 98,873	△ 0.2	家屋:評価替えに伴う減 償却:設備投資の増加に伴う増
軽自動車税	1,552,588	1,489,458	63,130	4.2	軽四乗用自家用車の増加に伴う増
市たばこ税	3,915,499	3,844,961	70,538	1.8	売渡本数の増加に伴う増
入湯税	37,817	37,300	517	1.4	入湯客数の増加に伴う増
事業所税	4,733,291	4,743,460	△ 10,169	△ 0.2	事業所面積の減少による減
都市計画税	7,068,096	7,133,138	△ 65,042	△ 0.9	家屋:評価替えに伴う減
合計	98,500,000	99,600,000	△ 1,100,000	△ 1.1	

■都市計画税の用途について

都市計画税は、住み良い街づくりのために要する経費の一部を負担していただくため、市街地区域内の土地・家屋に対して課税する目的税。その用途については、下記のとおり。



■地方消費税交付金(社会保障財源化分)を充てる社会保障施策に要する経費
(令和6年度予算ベース)

令和元年10月から、消費税及び地方消費税の税率が8%から10%に上げられたことに伴い、地方消費税の税率は1.7%から2.2%となった。

消費税率引き上げの主旨は、今後増加が見込まれる「社会保障経費」の財源確保にあり、引き上げ分の地方消費税収については、子育てや医療・介護など地域における社会保障のために充当するものとされている。

【歳入】 地方消費税交付金(社会保障財源化分)	7,036 百万円(△219 百万円)
【歳出】 社会保障施策に要する経費	101,353 百万円(+4,921 百万円)
うち一般財源	48,177 百万円(+2,609 百万円)

(単位:百万円)

事業名	予算	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
社会福祉事業	81,423	45,275	636	2,018	33,494
地域福祉	8,072	1,162		109	6,801
自立支援など障害者福祉	17,880	11,219	73	681	5,907
養護老人ホームなど高齢者福祉	2,846	729	33	351	1,733
うち、介護職員の処遇改善	13	8			5
保育所、医療助成など児童福祉	36,832	20,858	530	877	14,567
うち幼児教育・保育の無償化	661	129		※ △ 944	1,476
うち待機児童の解消	957	409	152		396
生活保護	15,793	11,307			4,486
保険事業(特別会計繰出金)	14,674	4,066			10,608
国民健康保険繰出金	5,213	2,329			2,884
介護保険繰出金	7,251	439			6,812
うち、介護保険料軽減	586	439			147
後期高齢者医療事業繰出金	2,210	1,298			912
保健衛生事業	5,256	590	52	539	4,075
救急医療など医療提供体制確保	2,168	44	52	520	1,552
予防接種・健診など疾病予防対策	3,088	546		19	2,523
合計	101,353	49,931	688	2,557	48,177

※幼児教育・保育の無償化による利用者負担金の減

■令和6年度国家予算

【一般会計予算】

	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率(%)
総額	112兆5,717億円	114兆3,812億円	△1兆8,095億円	△1.6

○経済の好循環の起点となる賃上げの実現

- ・「物価に負けない賃上げ」の実現に向け、医療・福祉分野における処遇改善を実現するため、報酬改定により必要な水準を措置

○構造的な変化と社会課題への対応

- ・「こども未来戦略」に基づく「加速化プラン」により、児童手当の抜本的拡充、高等教育費の負担軽減など経済的支援の強化とともに、幼児教育・保育の質の向上に取り組むほか、貧困・虐待防止、障害児支援など、多様な支援ニーズへの対応を拡充
- ・デジタルを活用し、地方の活性化や公的サービスの効率化等を推進するため、デジタル田園都市国家構想交付金により、デジタル行財政改革の先行モデル的取組や、観光・農林水産業の振興等を支援

○歳出の効率化

- ・骨太方針に基づき、歳出改革の取組を継続し、新規国債発行額を減額

【歳入】

	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率(%)
税収	69兆6,080億円	69兆4,400億円	1,680億円	0.2
その他収入	7兆5,147億円	9兆3,182億円	△1兆8,035億円	△19.4
公債金	35兆4,490億円	35兆6,230億円	△1,740億円	△0.5
合計	112兆5,717億円	114兆3,812億円	△1兆8,095億円	△1.6

【歳出】

	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率(%)
国債費	27兆90億円	25兆2,503億円	1兆7,587億円	7.0
基礎的財政収支対象経費	85兆9,390億円	89兆5,195億円	△3兆5,805億円	△4.0
うち社会保障関係費	37兆7,193億円	36兆8,687億円	8,506億円	2.3
うち地方交付税等	17兆7,863億円	16兆3,992億円	1兆3,871億円	8.5
合計	112兆5,717億円	114兆3,812億円	△1兆8,095億円	△1.6

【財政投融资計画】

	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率(%)
総額	13兆3,376億円	16兆2,687億円	△2兆9,311億円	△18.0

■地方財政計画

【歳入歳出一覧】(通常収支分)

	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率(%)
総額	93兆6,388億円	92兆350億円	1兆6,038億円	1.7

○こども・子育て政策の強化に係る地方財源の確保

- ・こども・子育て支援機能強化に係る施設整備や子育て関連施設の環境改善(ハード)を速やかに実施できるよう、新たに「こども・子育て支援事業費」(500億円)を計上し、「こども・子育て支援事業債」を創設

○物価高への対応

- ・自治体の施設の光熱費の高騰や、ごみ収集、学校給食など自治体のサービス・施設管理等の委託料の増加を踏まえ、一般行政経費(単独)に700億円を計上(前年度同額)

【主要事項】

(単位:億円)

歳入	R6年度	R5年度	増減額	伸率(%)	備考
地方税	427,329	428,751	△1,422	△0.3	市町村 △0.3%
地方交付税	186,671	183,611	3,060	1.7	
臨時財政対策債	4,544	9,946	△5,402	△54.3	市町村 △53.7%
地方譲与税	27,293	26,001	1,292	5.0	
地方特例交付金	11,320	2,169	9,151	421.9	
地方債	58,559	58,217	342	0.6	臨時財政対策債除く
その他	220,672	211,655	9,017	4.3	
計	936,388	920,350	16,038	1.7	

歳出	R6年度	R5年度	増減額	伸率(%)	備考
給与関係経費	202,292	199,053	3,239	1.6	
公債費	108,961	112,614	△3,653	△3.2	
投資的経費	63,637	63,137	500	0.8	単独分のみ
うち 緊急防災・減災事業費	5,000	5,000	0	0.0	
公共施設等適正管理推進事業費	4,800	4,800	0	0.0	
緊急自然災害防止対策事業費	4,000	4,000	0	0.0	
脱炭素化推進事業費	1,000	1,000	0	0.0	
こども・子育て支援事業費	500	0	500	-	
一般行政経費	436,893	420,841	16,052	3.8	
うち 単独分	153,861	149,684	4,177	2.8	
デジタル田園都市国家構想事業費	12,500	12,500	0	0.0	
うち地方創生推進費	10,000	10,000	0	0.0	
うち地域デジタル社会推進費	2,500	2,500	0	0.0	
その他	124,605	124,705	△100	△0.1	
うち 緊急浚渫推進事業費	1,100	1,100	0	0.0	
計	936,388	920,350	16,038	1.7	
地方一般歳出	784,568	764,839	19,729	2.6	

令和6年2月補正一覧(国補正等に伴うもの)

(単位 千円)

款	施策名	予算額	事業概要
土木費	手柄山中央公園整備事業費	1,000,000	手柄山スポーツ施設整備運営事業(PFI)
教育費	小学校校舎整備事業費	1,021,169	長寿命化改修:1校、EV設置:1校 外壁改修:12校、空調:1校
	小学校屋内運動場整備事業費	386,893	長寿命化改修:1校 外壁改修:1校
	小学校造成整備事業費	217,509	運動場:3校 校庭:2校
	小学校給食室整備事業費	392,990	改築:1校 空調:1校
	中学校校舎整備事業費	285,300	外壁改修:5校
	中学校屋内運動場整備事業費	722,119	長寿命化改修:2校
	中学校造成整備事業費	69,899	運動場:1校
	社会体育施設建設費 施設整備費	200,000	姫路球場ナイター照明設備等